

# ひあたり通信

発行 障害児活動支援センター

梶原 2-33-2 TEL/FAX 44-1700

発行日 2017. 10. 1

No .119

## 大きな行事が目白押し

2学期のスタートから、運動会の練習、文化祭の準備や出し物の練習、合唱祭の練習。練習、練習で、がんばり通しの日々ですね。たくさんの経

験を通して、自分のことをよく知り、認めることが、大きな成長につながるのかな？と思います。私ってこんなに頑張れるんだあとか、ここまで頑張りすぎてしまうと疲れてしまうなあとか、お友だちを頼りにしたり頼られたり、先生やご家族の方の言葉に嬉しくなったり。自分と周りの方と、お互いのよいところ・足りないところを理解しあえるといいですね。これは子どもも大人も一緒ですね。

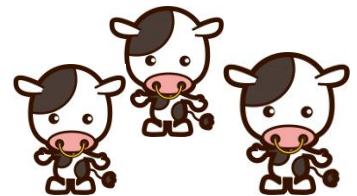
この秋のイベント、大いに楽しめるといいですね。



### ☆教えてもらうことがいっぱい☆

「この中で誰が好き？」と質問されて見ると、アイドルグループの写真。まったく知らなかった、アイドルのグループ名やメンバーを教えてくださいました。おすすめ(?)のアニメを紹介され、録画予約をしてみると、とても奥が深かったり、アニメーションの世界への着眼点が変わったりします。

出かけた際、電車の乗り換えをしながら、この路線のことかあ…と、馴染みのなかった駅名に興味を持ったり、電車の発車音をよく聞いてみたり。魚の名前、曲の名前、主人公のヘアスタイル、声優さんの名前、お相撲の力士の名前…。センターでの日々の会話の中で、くり広げられるたくさんの情報交換。おかげさまで、知らない世界に触れ、興味が広がっています。



### ☆個別支援計画書、取り組みの評価について☆

今回、お配りしました通い袋の中に、個別支援計画の取り組みの評価が入っています。年度初めに計画しました支援目標に対して、センターでの様子をお伝えするものです。

ご家庭でお読みいただき、支援目標の変更などご希望がありましたら、ご記入いただくなど、ご連絡ください。

### ☆ほしづきの里20周年☆

社会福祉法人ほしづきの里・工房ひしめきが鎌倉山に開所して、この秋で20年を迎えることとなりました。

ここに至るまでの皆さまのご支援、お力添えに感謝の念でいっぱいです。

今後ともどうぞよろしく願います。

※『犇』…牛を3つ重ねて「ひしめき」と読みます。ひと回り(12年)ずつ違う、丑年の3人の女性で開所したのが由来です。